

秋田焼山の火山活動解説資料（平成 29 年 6 月）

仙台管区気象台
地域火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

活動概況

- ・噴気など表面現象の状況（図 1～6、図 7 - ）

焼山監視カメラ（東北地方整備局）による観測では、叫沢源頭部の噴気の高さは噴気孔上 30m 以下で、噴気活動は低調に経過しました。梅森に設置している監視カメラによる観測では、湯沼で弱い噴気が認められました。

7日に東北地方整備局の協力により実施した上空からの観測では、前回（2015年6月11日）と比較して叫沢源頭部、湯沼及び空沼の状況に特段の変化は認められませんでした。27日に第二管区海上保安本部仙台航空基地が撮影した上空からの映像によると、前回（2017年5月18日）と比較して叫沢源頭部、湯沼及び空沼の状況に特段の変化は認められませんでした。

- ・地震や微動の発生状況（図 7 - ）

火山性地震は少ない状態で経過しました。

火山性微動は観測されませんでした。

- ・地殻変動の状況（図 8、図 10）

火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。

この火山活動解説資料は、仙台管区気象台のホームページ（<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>）や、気象庁ホームページ（<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成29年7月分）は平成29年8月8日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、国土地理院及び東北大学のデータも利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図50mメッシュ（標高）」及び「電子地形図（タイル）」を使用しています（承認番号 平26情使、第578号）。



図 1 秋田焼山 湯沼と叫沢源頭部の噴気の状況

- ・左図：山頂の西約 2 km に設置されている焼山監視カメラ（東北地方整備局）の映像（6 月 27 日 09 時 29 分頃）です。
実線赤丸で囲んだ部分が叫沢源頭部の噴気で、この時観測された噴気の高さは 30m です。
- ・右図：梅森（湯沼の東約 1 km）に設置している監視カメラの映像（6 月 27 日）です。
実線緑丸で囲んだ部分が湯沼の弱い噴気です。

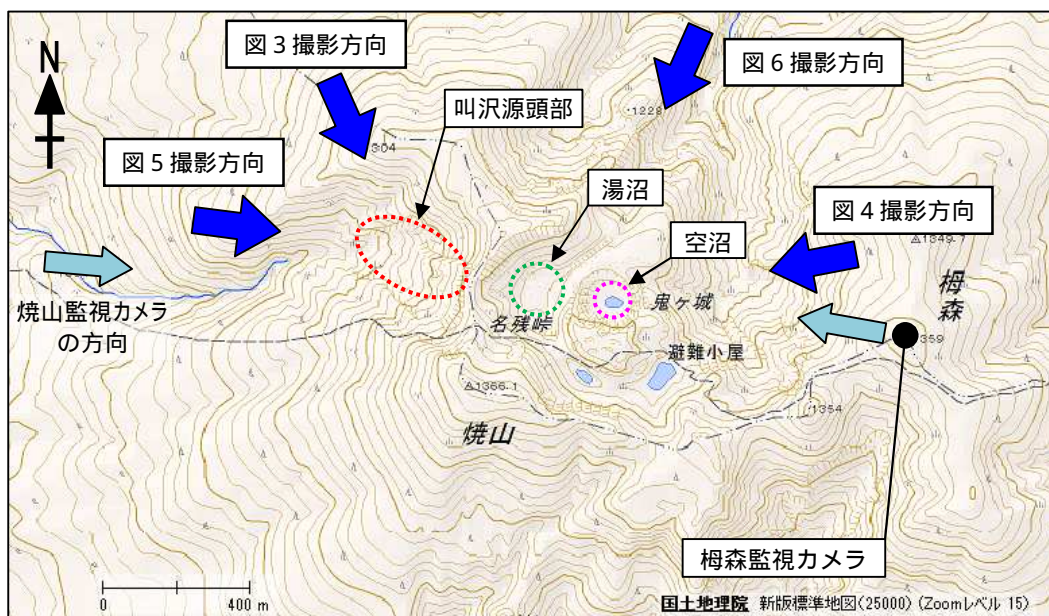


図 2 秋田焼山 湯沼と叫沢源頭部の位置及び上空から撮影した写真の撮影方向

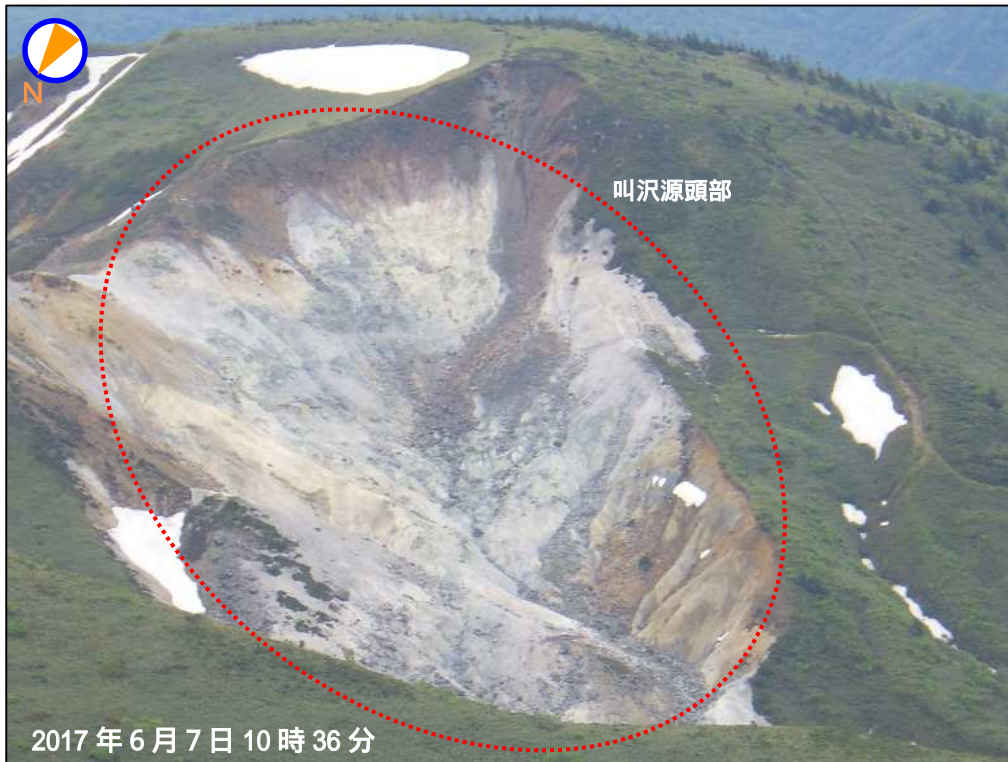


図3 秋田焼山 叫沢源頭部の状況

- ・前回（2015年6月11日）と比較して、叫沢源頭部の噴気の状況に特段の変化は認められませんでした。
- ・東北地方整備局の協力により撮影しました。
- ・図中の赤色楕円の色及び線種は図2に対応します。



図4 秋田焼山 湯沼及び空沼の状況

- ・前回（2015年6月11日）と比較して、湯沼及び空沼の状況に特段の変化は認められませんでした。
- ・東北地方整備局の協力により撮影しました。
- ・図中の緑色及び桃色楕円の色及び線種は図2に対応します。



図 5 秋田焼山 叫沢源頭部の状況

- ・前回(2017 年 5 月 18 日)と比較して、叫沢源頭部の状況に特段の変化は認められませんでした。
- ・図中の赤色楕円の色及び線種は図 2 に対応します。



図6 秋田焼山 湯沼及び空沼の状況

- ・前回(2017年5月18日)と比較して、湯沼及び空沼の状況に特段の変化は認められませんでした。
- ・図中の緑色及び桃色楕円の色及び線種は図2に対応します。
- ・5月18日は東北東から撮影しました。

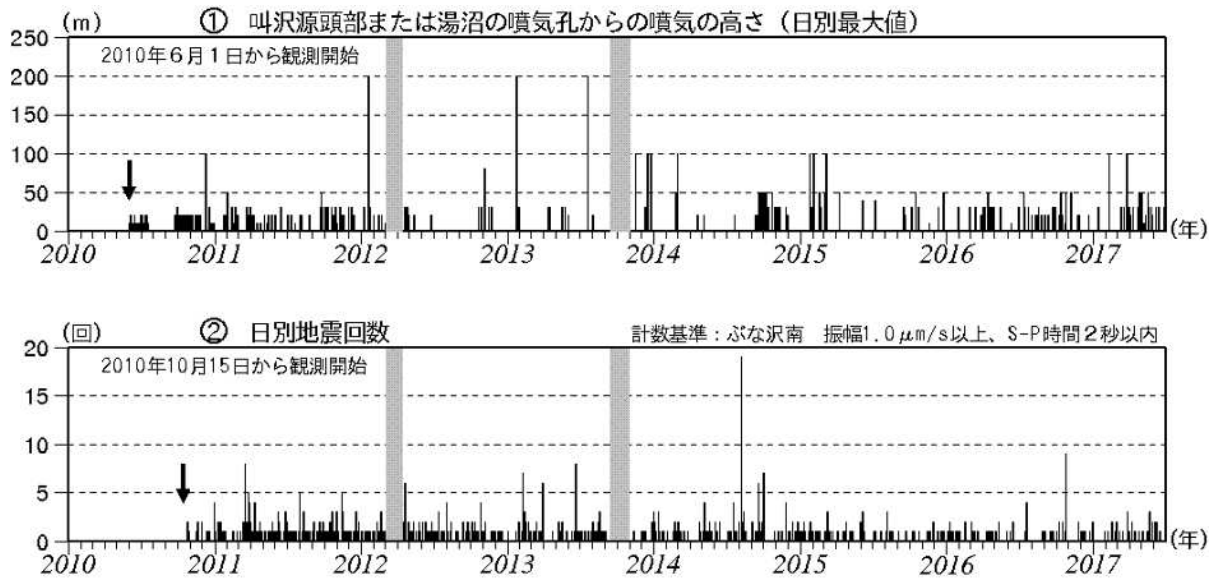


図 7 秋田焼山 火山活動経過図（2010 年 6 月～2017 年 6 月）

- ・ 灰色部分は欠測を表しています。
- ・ 2015 年 9 月以降は山の南西 7-8km 付近の地震など山体以外の地震を除外した回数です。（2010 年から 2015 年 9 月までは山の南西 7-8km 付近の地震など山体以外の地震を含みます）

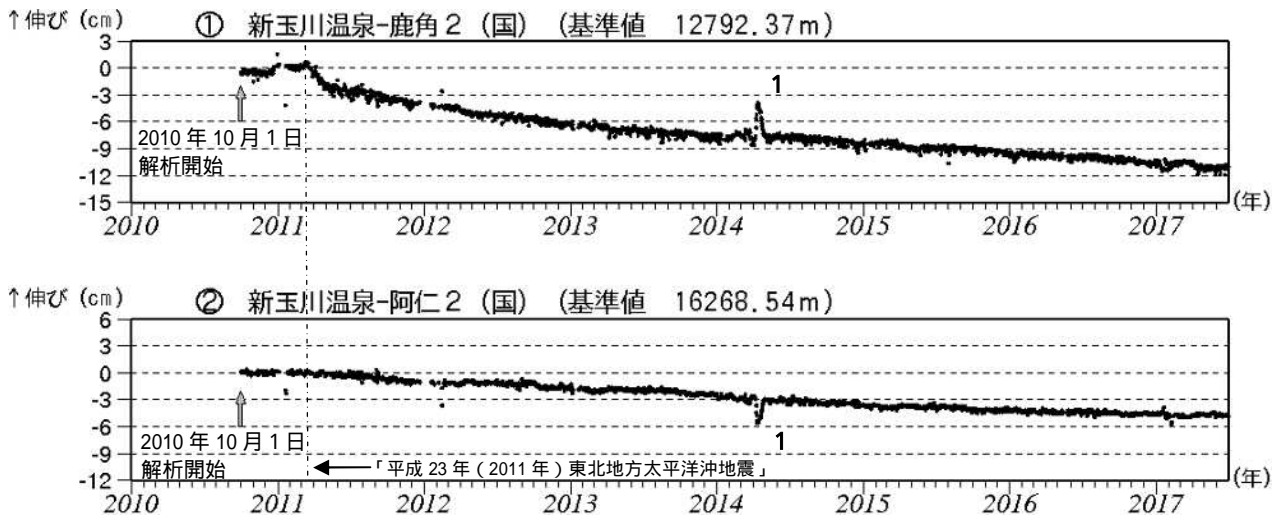


図 8 秋田焼山 GNSS¹⁾ 基線長変化図（2010 年 10 月～2017 年 6 月）

- ・ 「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」に伴うステップを補正しています。
 - ・ ~ は図 10 の GNSS 基線 ~ に対応しています。
 - ・ グラフの空白部分は欠測を表しています。
 - ・ 各基線の基準値は補正等により変更する場合があります。
 - ・ (国) は国土地理院の観測点を示します。
 - 1 2014 年 3 月から 4 月にかけての新玉川温泉観測点の変動は、火山活動に起因するものではないと考えられます。
- 1) GNSS とは Global Navigation Satellite Systems の略称で、GPS をはじめとする衛星測位システム全般を示します。

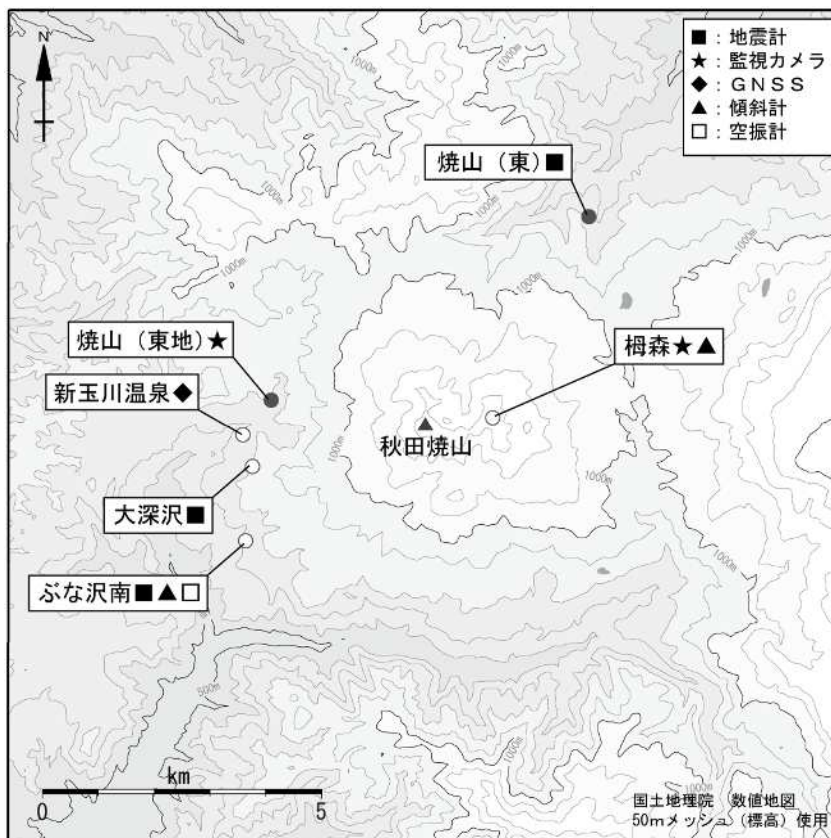


図 9 秋田焼山 観測点配置図

小さな白丸 () は気象庁、小さな黒丸 () は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。

(東地)：東北地方整備局 (東)：東北大学

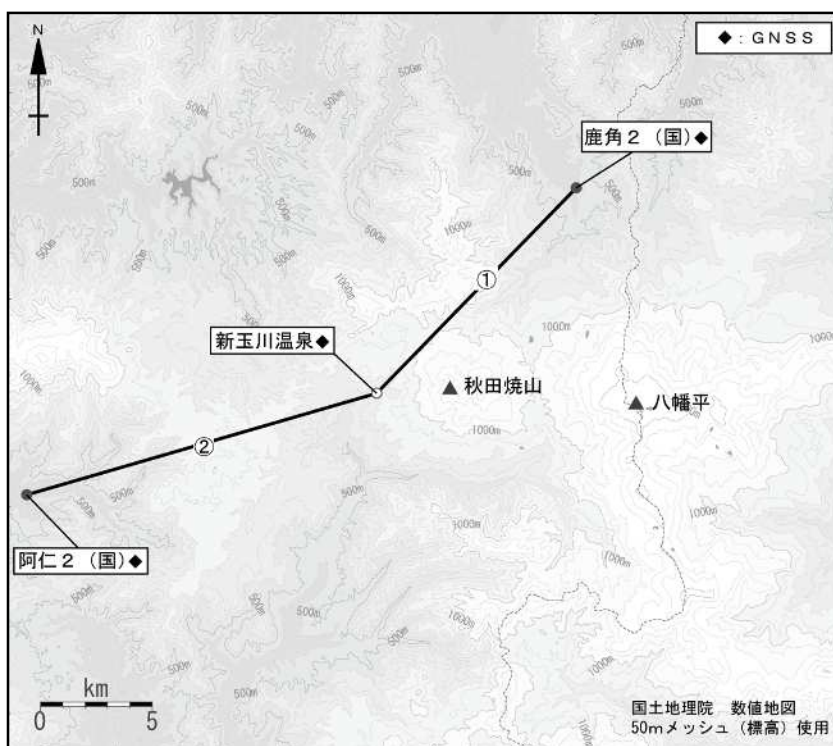


図 10 秋田焼山 GNSS 観測点配置図

小さな白丸 () は気象庁、小さな黒丸 () は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。

(国)：国土地理院